

大細利池 ハザードマップ

お問い合わせ先

泉佐野市 生活産業部 農林水産課 TEL 072-463-1212

ハザードマップは、万が一の地震や大雨によってため池が決壊する恐れのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供するものです。また、住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上に取り組まれることを目的としています。



※空欄に、学校や職場などあなた自身の緊急時の連絡先を書き込みましょう

緊急時の連絡先	行政機関	泉佐野市役所	072-463-1212	その他	
		泉佐野警察署	072-464-1234		
		泉州南消防組合泉佐野消防署	072-469-0119		
	その他	泉佐野市上下水道局	072-467-2800		
		りんくう総合医療センター	072-469-3111		

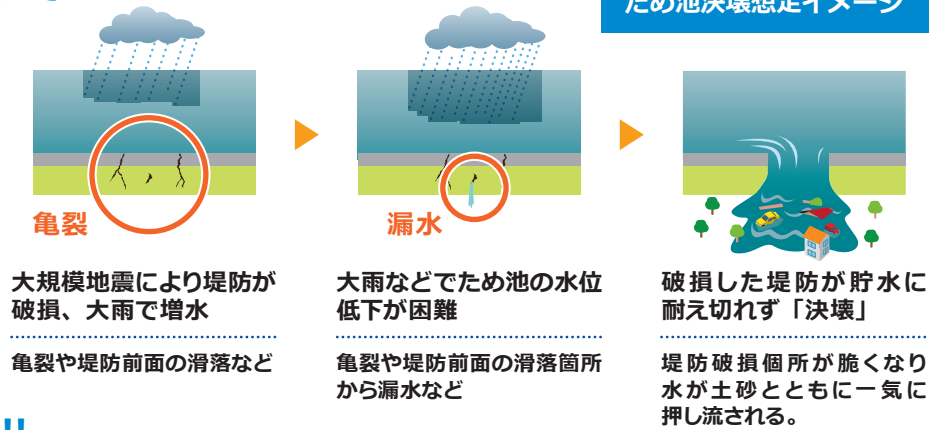
わが家の防災メモ	わが家の避難場所	
	家族の集合場所	
	緊急時の連絡先	
	かかりつけの病院	

非常持ち出し品の一例	☐ ろうそく・マッチ・ライター	☐ 貴重品	☐ 雨具
	☐ 懐中電灯	☐ 食料品	☐
	☐ 救急医薬品	☐ 保安具	☐
	☐ 飲料水（1人1日3リットルが目安）	☐ 携帯ラジオ	☐
	☐ 衣類・紙おむつ・生理用品	☐ 筆記用具	☐

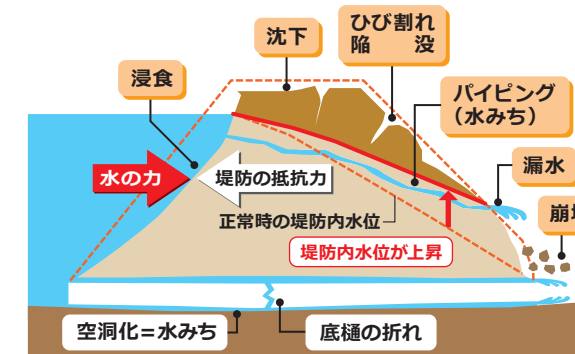
もしも、ため池の堤防が壊れたら

■はん濫シミュレーションについて

本ハザードマップ作成にあたり、万が一の事態でため池が決壊した場合、最大でどの程度の被害範囲となるかを知るために、最悪の状況を想定した被害予測を行いました。地図上では、想定される最大の浸水範囲と深さを示しています。



■こんなとき、ため池が危ない!!



大雨時

- ・急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- ・漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- ・堤体が陥没し、漏水が生じた場合

地震時

- ・堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

※地震情報は、テレビ、ラジオ、メールなどで入手できます。なお、大細利池では、レベル2と呼ばれる大きな地震に対しても耐震性を有していることが大阪府の調査によって明らかにされています。

災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤル(171)は、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間で、伝言の録音・再生をすることができます。

伝言の録音	1 7 1 + 1 +	被災地の人の電話番号 (市外局番から)	▶ 録音
伝言の再生	1 7 1 + 2 +	被災地の人の電話番号 (市外局番から)	▶ 再生

「171」をダイヤルし、ガイダンスに従って伝言の録音・再生をしてください。

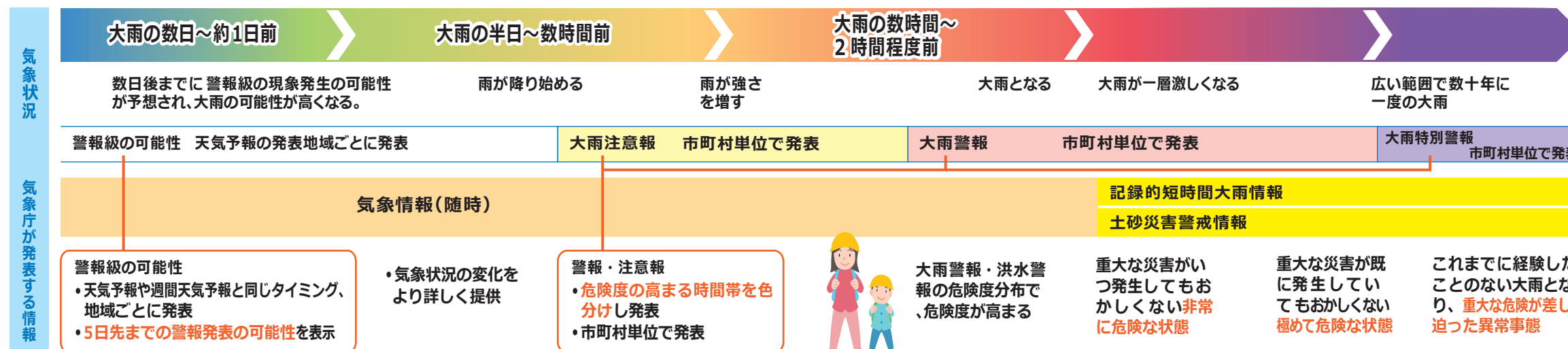
大雨・洪水に関する情報

気象情報
雨量情報

の入手先 ▶

PCから : <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>
携帯から : <http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

雨量の状況は : <http://www.jma.go.jp/jp/amedas/>



市からの避難に関する情報(避難勧告等の情報)

